



校舎耐震化による建て替え工事中の津山市立東小学校

総務文教委員会

市の総合企画部、総務部、財政部、地域振興部、出納室、教育委員会、選挙管理委員会、公平委員会及び監査委員の所管に属する事項等に対応する委員会です。

◎佐々木裕子 ○岡安謙典 黒見節子 高橋 誠
竹内邦彦 津本辰己 西野修平 森下寛明

当委員会に付託された議案十九件、請願一件を審査した。

平成二十二年度の予算議案として「津山市一般会計補正予算（第六次）及び（第七次）」のうち総務文教委員会の所管に属する事項、「津山市磯野計記念奨学金特別会計補正予算（第一次）」、「津山市全本明正奨学金特別会計補正予算（第一次）」については、審査の結果、全員一致で原案のとおり可決とした。

平成二十三年度の予算議案として「津山市一般会計予算」のうち総務文教委員会の所管に属する事項について、総務の関係では、特別職報酬等審議会の開催についての質問に今後同審議会の「開催のあり方」を研究したいとのこと。また、演習場周辺障害防止対策事業費などに関連して今後の演習場の位置付けについて質疑があり、周辺地域の環境整備の推進が演習場の拡大に繋がらないように演習場の将来像を見極めるべきとの意見

があった。さらに、津山たばこ販売協同組合補助金、津山市土地開発公社の健全化に向けた取り組みなどについて種々質疑がなされた。

文教の関係では、学級安心サポート事業の運用方法や非常勤講師の選考方法などについて質疑があった。また、文化財保護費の発掘作業委託事業について、従来からの契約のあり方を検討すべきなどとの意見があった。さらに、教員への指導書の配布方法や和楽器を使った音楽の授業内容、学校耐震化に伴う工事の入札への監視などについて質疑があり、審査の結果、全員一致で原案のとおり可決とした。

「津山市公共用地取得事業特別会計予算」、六件の「各財産区会計予算」、「津山市磯野計記念奨学金特別会計予算」及び「津山市全本明正奨学金特別会計予算」については、審査の結果、全員一致で原案のとおり可決とした。

条例議案として、「津山市職員

の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例」では、職場復帰しやすい環境づくりに配慮すべきとの意見があった。

また、「津山市執行機関の付属機関設置条例の一部を改正する条例」については、特色のある教育振興基本計画の策定を求める意見があった。

さらに、「津山市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例」、「津山市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例」、「津山市特別会計条例の一部を改正する条例」についても種々質疑がなされ、審査の結果、これら五件の条例議案は、全員一致で原案のとおり可決とした。

「「非核日本宣言」の意見書採択を求める請願」では、請願内容が政府の方針と一致しているため、国に意見書を提出する必要性に欠けるとの意見や原子力政策自体について論議を深めるべきとの意見があり、全員一致で不採択とした。

◎ 後援会が、花環、香典、祝儀などを出すと処罰されます。